

●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値
昭和村	③学校と家庭の課題	放課後等における多様な体験活動	子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進するため、放課後子ども教室という、安心安全な子どもの活動拠点(居場所)を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちにスポーツ・文化活動・地域住民との交流活動などの機会を提供しているが、協働活動サポーター(放課後子ども教室のサポーター)の人数の減少により、実施回数の減少や協働活動支援員(リーダー的なサポーター)の体力的・心理的な負担の増加が課題となっている。	・サポーターの募集を行う。(村全域に募集する、現サポーターから声かけしてもらう等)	・サポーターの人数の増加により、事業の実施が安定する。 ・見守りの目が増えるため、子どもたちがより安全に活動できる。 ・協力者の輪を広げ、地域で地域の子どものを守り育てるという住民意識が向上する。	協働活動サポーター(放課後子ども教室のサポーター)の人数	25	人	30